

ガートナー社の 2016 年構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラント

インフォマティカ、「リーダー」に位置づけられる

データは、蓄積すればするほど、管理コストが増大します。

長年使用してきたアプリケーションを廃棄する際には、コンプライアンスに従ってデータの格納、移行、保持を経て、最終的にデータを破棄するまで適切に管理する必要があります。

ガートナー社の 2016 年構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラント 1 において、インフォマティカは「実行能力」と「ビジョンの完全性」について、3 年連続で「リーダー」に位置づけられました。

インフォマティカのエグゼクティブ・バイス・プレジデント兼 CPO（最高製品責任者）のアミット・ワリア（Amit Walia）は、次のように述べています。「ガートナー社の構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラントにおいて、インフォマティカが 3 年連続で「リーダー」に位置づけられたのは、データ管理、データアーカイブ、データアナリティクスのための、効率性とコスト効率に優れたソリューションをお客様に提供し続けてきた証だと考えています。データ 3.0 の時代において、データは、組織内のあらゆるレベルの意思決定にとって重要な基準点となります。当社は、Informatica Data Archive を通じて、パフォーマンスの最適化、アプリケーションリタイアメント、ビッグデータアナリティクス、データセキュリティ、データ保持管理、コンプライアンスに必要なソリューションを提供しています」

構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラント

Figure 1. Magic Quadrant for Structured Data Archiving and Application Retirement



本レポートを是非ご一読いただき、稼働中のアプリケーションやレガシーアプリケーションのデータをアーカイブする製品について評価した内容をご確認ください。データの保持管理やコンプライアンスを順守し、アーカイブした業務データへのアクセス性を確保した上で、レガシーアプリケーションを廃棄することで、データをコントロールしましょう。

詳しくは、ガートナー社の 2016 年構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラント」を是非ご一読ください。

本図は、ガートナー社の発行物の一部であり、評価するには発行物全体をご覧いただく必要があります。ガートナー社のレポート完全版は、[こちら](#)でご覧いただけます。

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

¹ガートナー社、「構造化データのアーカイブおよびアプリケーションリタイアメントのマジック・クアドラント」、Garth Landers 氏、Alan Dayley 氏、Sheila Childs 氏共著、2016 年 6 月 13 日。